



胸上小だより

中学校区一貫教育校園

第2号

思いやりのある子・考える子・たくましい子
「わかる」「できる」「楽しい」学校づくり

令和2年5月号

「動いて、考えて、一歩前へ！」 できることから 始めよう！



「さあ、がんばるぞ」とやる気を持ち、

元気に子どもたちが登校し、新学期がスタートして、一週間が終わる日に大変つらいお知らせをしました。4月16日に国の緊急事態宣言が出され、玉野市でも、これまで以上に対策を強化する必要があると考え、4月22日（水）から5月6日（水）まで臨時休業に入りました。そして、再延長（5/11～20まで）が決まりました。

本校でもこの決定を重く受け止めています。今まで以上に絶対に感染を防ぐぞという意識をもって行動していこうと教職員みんなが共通理解したところです。

保護者や地域のみならず、どうか私たち大人が中心となって感染を防ぐ意識を持ち、この困難な状況に立ち向かっていきましょう。子ども達、私たちの命を守る行動をとっていきましょう。今後も見通しが立てにくい状況ですが、必要な情報は、電話連絡やメール、学校のHPなどで積極的に発信していきます。よろしくお願いします。

今年度は、PTA総会を開くことができなかったため、学校だよりを通じて、少しずつ学校のめざしている考え「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」についてお伝えしていこうと考えています。

今回は、まず3つの柱のうちの「思いやり」です。

学校で学ぶよさは、いろいろな考えをもつ子ども、いろいろな特技をもつ子ども達の中で、一緒に生活していくうちに育つ「協力の大切さ」「相手を大切にすることの大切さ」「なかまがいることの大切さ」等の心を育むことができます。しかし、時には友だちと意見が衝突して、悩むこともあります。また、逆に困って気持ちが沈んでいるときに励ましてくれて、勇気づけられることもあります。これらの経験は、大切な宝物です。人として成長させてくれます。今年は、次のことを重点として取り組んでいきます。

●思いやりの心の育成

- ・個々の努力を認め、力いっぱい褒め、プラスの声かけをして、一人一人の自己有用感を育てる。
- ・行事や学級活動等を通して、一人一人のよさを認め合い、進んで関わろうとする態度を育てる。
- ・縦割り班の活動で仲間意識や互いを尊重する気持ちを育てる。

子ども達の成長を願い、学校・家庭・地域が連携して取り組んでいきたいと考えています。
よろしくお願いします。

学校教育目標 「よよい 生き方を創造する[生きる力]児童の育成」
わかる・できる・楽しい学校づくりをめざして、「学習」「思いやり」「元氣」の土台をつくろう！

学習 思いやり 元気

臨時休業が続く中、子ども達はもちろん、保護者の皆様も健康状態はいかがでしょう。くれぐれも気をつけてお過ごしください。4月末に、担任から電話連絡をさせていただいたり、学年だよりをホームページでお知らせしたりしています。子ども達の健康状態や様子等で気になることがありましたら、遠慮なく学校へ連絡ください。

お知らせ

これからの予定について、次の通りお伝えします。先の見通しについて、先が見えず、不安な日々を送られていることと思いますが、よろしくお願ひします。

(1) 5月7日(木)、8日(金)と今後の予定について

日にち	5月7日(木)	5月8日(金)	5月14日(木)	5月11日(月)～ 20日(水)
予定	午前中授業 給食後下校 13:40頃	午前中授業 給食後下校 13:40頃	登校日 10:40頃下校	臨時休業

※5月11日(月)から20日(水)まで臨時休業が延長されました。(市からの手紙を配付)

(2) マスクの配付について

5月7日に文科省からのマスクを、子ども達一人に一枚ずつ配付しました。ぜひ感染防止にご活用ください。

(3) 今後の予定について

- 「プール学習の中止」が決定しました。新型コロナウイルス感染の心配から市全体でプール指導が困難と判断しました。とても残念なことですが、緊急の状態でありますので、ご理解ください。(市からの手紙を配付)
 - 今年度予定しているいろいろな行事について、例えば、体カテスト、交通安全教室、5年生の海事研修等の実施については、今後の状況によって中止・延期が考えられます。詳細がわかり次第、お知らせしていきます。
 - 「子ども達の生活・学習保障について」ですが、①子ども達の命と健康を守ることと学校(教室・職員室等)が感染を広げない②子ども達の学びをとめないことと心身の健全育成を図ることを大切に考えています。(学校で指導しています。声かけをお願いします。)
- ①については、「げんきっカード」を活用して、生活のリズムをくずさないでほしいです。そして、手洗い・マスクの着用・人混みをさける・適度な運動を続けていきましょう。
- ②については、少しでも自分の力で学習を進めていけるよう先生達が課題作りをしています。学習の始まりの時間を意識して取りかかる習慣作りをしましょう。

子ども達の未来のために、私たち大人ができることからお手本を!